

NPO 宮島ネットワーク
令和7年（2025）8月（令和7年度第1回）月例会 議事録

日時 令和7年 8月20日（水）午前10時～11時45分

場所 宮島商工会館 2F 会議室

出席者 8名

挨拶 理事長 連日の暑さで皆さんお疲れと思う、そんななかで今日も暑くなる予報だが、議題の検討を、よろしく。

回覧報告1：副理事長がもらった環境省の「地域環境美化功労者表彰」の賞状と添書のコピーを回覧。

回覧報告2：「車いすマップ」を紹介する新聞記事（中国新聞 2025.6.17 付）と、「包ヶ浦希少生物冊子」を紹介する新聞記事（中国新聞 2025.8.09 付）を回覧。

1）腰細浦海岸清掃の日程決定と準備

- ・腰細浦海岸清掃：10月04日（土）
- ・海岸清掃の場所、植物観察会、弁当注文、チラシ作成、清掃の届と事後のゴミ回収依頼、イベント保険など準備を確認。
- ・スタッフの調整・連絡方法を確認。

1）ー2

- ・室浜海岸清掃：11月02日（日）：会場の広大植物実験所に相談し予約済み
- ・午前に海岸清掃、午後に会場の観察会。弁当、参加する漁協など準備を確認。

2）おもてなしトイレ2階で活動紹介の写真展示の開催について

ア）これまでの展示の確認 （略）

イ）今後の展示内容と素材の集め方の検討

- ・宮島の貴重な動植物を紹介。
- ・1年間は、今ある素材で考える。
- ・素材の写真は、会員に限らず、広く協力してくれる人に頼む。

ウ）展示場所・規模

- ・これまで通りの場所で、ボード4枚規模。
- ・写真サイズはこだわらない。

エ）展示時期

- ・市観光課への借用願い、競合する展示などを検討。

3) アサリ浜について

- ・浜の沖側には泥がかぶさりアサリがいない、アサリがいる場所といない場所がある。
- ・大野のアサリは全滅状態だが、宮島はそこまでひどくない。アサリ掘りは可能。→今年度のアサリ掘りは潮を見て来年5月02日(土)を予定している。
- ・以前はアサリの産卵が春が主だったが、今は秋、10月頃が産卵期になっている。
- ・昨年は覆い網を交換していない。例年2月～3月頃に交換だが今年はどうするか?
- ・古い網を持ち込む処分場の担当が変わってうるさく条件がつくようになった。一束の大きさとか内容物とか。持ち込むために事前の追加作業が加わるかもしれない。

4) 車椅子マップについて

ア) 現状

- ・5000部印刷、6月17日に宮島観光協会、翌々日にはつかいち観光協会へ提供。
- ・利用者アンケートをホームページに載せているが、表紙ページにバナーが無いので埋もれている。バナーを作る。

イ) 次の改訂について

- ・利用者や両観光協会の意見を入れて、1年後に改訂再発行の予定。
- ・利用者の声をどう集めるか? → 時期を絞ってアンケート形式で意見を集める。
- ・英語版の検討 → QRコードか、ペーパーがあるのが基本

5) 包ヶ浦自然公園の希少生物冊子について

- ・広島市立図書館、県立図書館から寄贈への礼状がきている。
- ・佐伯区の図書館へは20部ずつ配布したが、すぐ無くなったとのこと。
- ・島内へは全世帯へ配布されている。
- ・表紙の写真について意見

6) 包ヶ浦自然公園にかかわる市の方針など

- ・令和8年度は「包ヶ浦自然公園公募条件など検討業務」を行うことが決まった。

7) その他

- ・フジバカマを育てる提案: 「日本一美しい蝶・アサギマダラ」と「日本一美しい蛾・サツマニシキ」の食草フジバカマを民家で育てる案。野生のフジバカマは、シカに食べられて育たない。
- ・フジバカマ; 茎は冬に枯れ、植える時期は晩秋から冬、根の入手先は島内や植物公園が可能か?